

令和 4年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	男女共生・生涯学習推進課／文化芸術課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	235,121,000円(令和4年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11,555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

	R04 下半期	R04 上半期	R03 下半期	R03 上半期	R02 下半期	
利用者数(単位:人)	58,933	51,051	42,597	22,936	40,358	
各室稼働状況(%)	大研修室	75.9	78.5	68.3	61.2	68.4
	中研修室	88.2	85.3	71.0	66.9	68.7
	研修室50	85.9	87.6	68.0	62.9	76.2
	研修室30	90.0	85.3	75.8	70.9	83.7
	小研修室1	98.2	94.4	91.4	87.0	83.3
	小研修室2	90.6	84.2	74.1	67.7	69.7
	小研修室3	87.6	79.1	74.1	63.7	68.7
	小研修室4	95.3	94.9	85.0	78.2	79.6
	和室研修室1	29.4	16.9	8.5	8.8	8.2
	和室研修室2	82.9	70.1	64.6	55.6	62.6
	音楽スタジオ大	64.7	63.8	58.1	54.8	53.7
	音楽スタジオ小1	67.1	66.1	66.6	56.4	61.6
	音楽スタジオ小2	0.0	0.6	0.6	1.6	—
	パソコンルーム	78.8	74.0	63.9	66.9	51.7
クラフト室	64.1	54.2	45.5	49.1	45.2	

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオ、SNSなどを利用して、主権事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①生涯学習へのきっかけと現代的課題の解決に向けた学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の養成 ③生涯学習拠点施設としての機能の充実と情報発信 ④生涯学習・ボランティアに関する相談業務及び活動支援 2. 男女共同参画推進業務 ①学習機能…男女共同参画に関する事業の企画及び実施 ②情報機能…男女共同参画に関する情報の収集・提供 ③交流機能…市民や団体等のネットワークの形成及び、育成・交流 ④相談機能…男女共同参画に関する女性相談業務の実施 3. 市民芸術文化振興業務 ①参加・参画の促進 ～市民一人ひとり、誰もが主役の場づくり～ ②文化芸術を担う人材の育成、顕彰 ～人づくりと活躍の場づくり～ ③文化芸術施設の充実 ～誰もが使いやすい拠点づくり～ ④文化財・伝統文化の継承や活用 ～「岐阜」を伝える絆づくり～ ⑤文化芸術を生かしたまちの活性化 ～活力に溢れた地域づくり～ ⑥協働による文化芸術の推進 ～みんなで文化芸術を育てる社会づくり～	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャー4講座開催、267人受講。各種団体(岐阜地方・家庭裁判所、岐阜市埋蔵文化財調査事務所)との連携講座2講座開催、98人受講。国際講座1講座開催、44人受講。ITコラボレーター会と協働のパソコン講座第3、4期開催、203人受講。 ②市民講師養成事業2講座開催、154人受講。市民講師ステップアップ講座2講座開催、26人受講。ボランティア講座1講座開催、32人受講。市民自主講座20講座開催、255人受講。R5年度市民自主講座開設希望者説明会3回開催、60人参加。 ③ハートフルフェスタを開催、5,860人参加。にぎわい創出事業4公演開催、101人参加。生涯学習・社会教育関連施設職員のための研修講座1講座開催、18人参加。生涯学習・ボランティア通信誌の発行(Vol.89、90) ④市民活動ルームを運営(延べ1,561人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(656件の相談、57件のボランティアコーディネート)。広報ぎふボランティア通信12回掲載。 2. 男女共同参画推進業務 ①女性の学び・働く支援事業、お出かけお迎え！男女共同参画出張講座など2事業実施し、延べ289人受講。 ②岐阜市女性センターYouTubeチャンネルやInstagramによる情報発信、及び「ワーク・ライフ・バランス及び女性に対する暴力をなくす運動」や「国際女性デー」に合わせた展示を実施。男女共同参画情報誌「織」を発行。 ③ハートフルネットぎふ例会5回実施。交流イベントとしてハートフルフェスタを実施、講座・展示で604人参加。 ④面接・電話相談を実施。延べ相談件数731件(面接相談:131件、電話相談:600件)。あんしんつながりステーションを開設、延べ相談件数308件(面接相談:165件、電話相談:135件、メール相談:8件) 3. 市民芸術文化振興業務 ・岐阜市民文化祭の開催【①、②、③、④】 中心市街地にある生涯学習センター、文化センターと連携して、芸術祭(5部門、31公演、出演者313人)、美術展覧会(7部門、入賞入選334点)、文芸祭(展示数延べ438点)を開催した。 ・岐阜市芸術文化協会との連携【①、②、④、⑥】 リレートーク(下半期1回)、まちかどコンサート(下半期2回)の開催、広報誌の発行(7月、11月、3月)。 ・文化事業助成(岐阜市民芸術文化・スポーツ基金)【②、⑤、⑥】 下期は10件を選定し助成した。 ・岐阜市芸術文化奨励賞【②、⑥】 岐阜市芸術文化奨励賞を2名に授与した。
施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) “ (16・13項目)(年2回) “ (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦家用電気工作物安全管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備(総合)保守点検(年2回) ④空調設備(GHP)保守点検(年1回) ⑤自動扉保守点検(年4回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回) ⑧パソコン及び周辺機器保守点検(年4回)	日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①2/28に実施 ②11/16、1/18、3/15に実施 ③毎週水曜日に実施 1/31に実施 上半期に実施 ④1/31に実施 ⑤2/28に実施 ⑥3/10～24に実施 ⑦11/1、1/12、3/6に実施 ⑧11/18に実施 ⑨3/28に実施 ⑩2/21～3/31に実施 ⑪2/21～3/31に実施 定期点検業務 ①保全点検:10/25、1/31に実施 リモート点検:毎月実施 ②10/25、11/29、12/27、1/31、2/28、3/28に実施 ③11/29に実施 ④上半期に実施 ⑤12/27、3/28に実施 ⑥上半期に実施 ⑦11/29、3/28に実施 ⑧11/29、3/28に実施

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②施設利用者への対応など、ノウハウを生かして適切に修繕・整備を行っている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどを行っている。 ③関係法令を順守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	実施期間: 10/15~21、11/8~14、12/1~7、1/7~13、2/1~7、3/8~14 アンケート総数: 295件
利用者アンケートの実施結果	<p>○利用した部屋は 大研修室 3.7%、中研修室 6.1%、研修室50 7.5%、研修室30 9.5%、小研修室1 19.7%、小研修室2 13.2%、小研修室3 10.2%、小研修室4 11.9%、和室研修室1 4.1%、和室研修室2 5.4%、音楽スタジオ大 1.4%、音楽スタジオ小1 2.0%、音楽スタジオ小2 0%、クラフト室 5.1%、パソコンルーム 0.3%</p> <p>○スタッフの対応について 満足 70.9%、やや満足 14.6%、ふつう 14.2%、やや不満 0.3%、不満 0.0%</p> <p>○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など) 満足 69.2%、やや満足 15.3%、ふつう 14.2%、やや不満 1.0%、不満 0.3%</p> <p>○全体的な満足度 満足 68.1%、やや満足 17.3%、ふつう 13.9%、やや不満 0.7%、不満 0.0%</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>・机がガタガタして、筆記仕事がつらい。(小研修室3) →机の前掛け部分が外れかけているものがありました。そのせいでガタツキがあったので、その部分を修繕しました。</p> <p>・机に汚れがある部分があり、少し清掃しました。(中研修室) ・髪の毛が落ちている事が気になりました。掃りのチェックが必要かと思えます。(小研修室4) →ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。 貸室の清掃については、当館の清掃スタッフが利用の合間をみて清掃を実施しております。 また、利用者の方には退室時に部屋を原状復帰いただくようお願いしておりますが、気になる汚れや破損などがございましたらその旨をスタッフにお知らせください。</p> <p>・駐車場が1時間しか無料になりません。何とか2時間無料にいただけると助かります。(小研修室3) →ご意見ありがとうございます。 減免時間と駐車料金に関しては、条例の改正の可否も含めて所管課と協議させていただいておりますが、現状は、当施設の利用者以外の長時間の駐車を避ける為、周辺より駐車料金を高く設定しています。 長時間利用される場合は周辺駐車場の料金もふまえてご検討ください。</p> <p>・長い年数利用させて頂いていますが、利用申込書に毎回同じ事を記入で、勝手なことですが大変です。(小研修室1) →いつもご利用いただき、ありがとうございます。 窓口でのご予約に関しては、予約の重複を防ぐため、申請書の記入が必要になります。 申請者が非営利団体であれば、口座引き落としにはなりますが、岐阜市公共施設予約システムに登録していただくと、インターネットから予約ができるため、毎回申請書を記入していただく手間が省けます。ぜひご検討ください。</p> <p>・寒かったです。節電といえども、22℃設定はいかがなものか？(小研修室3) ・暖房の温度を22℃ではなく、25~26℃まではあげられるようにして欲しい。じゃないと寒いです。(和室研修室1) →ご利用いただきありがとうございます。 昨今の電気代高騰により、当施設も館内の節電に努めております。ご利用のある研修室の暖房を事前に入れるなどの対策もしておりますが、どうしても外気との気温差により寒く感じることもあるかと思えます。現在は設定を1℃上げて、23℃にしてあります。お部屋が温まるまで少し上着を着ていただくなど、今後も引き続きご協力をお願いいたします。</p> <p>・窓がほしい。(クラフト室) →当施設はJR高架下にあり、建物の強度上、一部窓がない構造となっています。 換気に関しましては、換気扇をご利用いただくとともに、室内の扇風機等も定期的にご利用いただけますようお願いいたします。</p> <p>・入った時、換気扇が入ったままになっていた。(小研修室3) →現在、コロナ対策として、定期的に換気扇で空気の換気(入れ替え)をしています。 入室時にちょうど換気扇が入る時間だったのかもしれない。 時間がたてば自動で換気扇も切れますが、気になる場合は、スイッチで消していただいても構いません。 不明な点などありましたら、スタッフに声をかけをお願いします。</p> <p>・マイクを使えるようにしてほしい。(クラフト室) →ご利用いただきありがとうございます。 研修室が空いていない時など、会議等での利用も可能なため貸し出しをしておりますが、クラフト室は本来、クラフトを行うためのお部屋です。ですので、マイク等の設備は設置していません。 今後の設備改修の参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございました。</p> <p>・あつかったです。(クラフト室) →ご利用ありがとうございます。 南側のお部屋は、今の時期でも天候によっては暑くなる場合があります。冷暖房の切替えは事務所で管理しておりますので、職員にお声かけください。他の部屋との関係で冷暖房の切替えができないこともあります。ご了承ください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・平等利用を確保するための業務を行っているか ・チェック機能(アンケート)等を実施しているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
	区分評価					A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	S	S	S
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	A	A	A
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	A	A	A
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画、文化艺术活動の場として提供されているか	A	A	A
		生涯学習センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・生涯学習センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		女性センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・女性センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用者を増やすための方策を考えているか	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・接遇等の職員研修が実施されているか ・適正な人材を配置しているか	A	A	A
区分評価					A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	S	S	S
		スタッフ配置の妥当性	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
区分評価					A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	・より良いサービスを提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができていないか ・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか	S	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	S	S	S
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防火・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民協働推進部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	A	A	A
区分評価					A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエア-G内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	A	A	A
区分評価					A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み
に対する評価

●生涯学習／女性／センター

指定管理仕様書・事業計画書及び市の方針に基づき、必要に応じて所管課の指示を仰ぎながら、安全かつ効率的な施設の運営・管理と事業展開を行った。
また、新型コロナウイルス対策方針が、感染状況に応じて改定される中、その都度、施設の利用について所管課と協議し、迅速に利用の制限(緩和)を行った。利用者に対しては、電話やホームページ等で改定内容を周知し理解を図った。事業実施においても同様に、状況に応じて柔軟に対応した。

<施設管理>

- 事故防止対策として、定期点検の他、日常的に施設・設備の点検を行い、危険箇所や要修繕箇所の早期発見と、迅速な対応を実施した。
 - 消防設備修繕
煙感知器取替、誘導灯予備電池取替、消火ポンプ呼水槽部品交換
 - 空調設備修繕
平和資料室前通路系統不良部品取替
 - 給排水衛生設備
身しょうトイレウォシュレット取替、男子用小便器ピストンバルブ取替、汚水ポンプ詰まり修繕
 - 照明設備
器具不良箇所のLED化(図書館分館、2階共用部、音楽スタジオ大)
 - その他
音響設備修繕(中研修室・音楽スタジオ・交流サロン)
防犯カメラ録画用レコーダー取替
 - 光熱水料費が高騰する中、利用者へ協力を求め、以下のような取組みを行うことで、ガス・電気の使用量を大幅に削減することができた。
 - 共用部を含め、各研修室等における暖房時の設定温度範囲を制限し、無駄なエネルギー消費を抑えるよう努めた。
 - 各研修室の利用状況に応じて、利用前から部屋を暖めておくなど、効率的な空調機器の使用に努めた。
 - 必要のない場所のこまめな消灯に努めた。
- ※令和4年度下半期電気使用量実績 : 289,738kw (対予算計上使用量 84.1%)
 ※令和4年度下半期ガス使用量実績 : 19,250m³ (対予算計上使用量 78.0%)

- 「ぎふ信長まつり」開催にあたって、以下の取組みを実施し、トラブルなく対応することができた。
 - 所管課と連携し、ハートフルスクエア-G内全施設で駅周辺の雑踏対策(定期的な巡回・案内)に協力した。
 - 「おもてなしトイレ」に登録し、各階トイレに誘導員を配置した。
- カーエレベーター改修工事(駐車場の利用停止)にあたっては、想定される影響を事前に所管課と十分協議した上で対応をしたことで、利用者への影響を最小限に抑えることができた。
- 女性センターへ迷惑行為・不当要求行為を繰り返す事案に対し、所管課、内部統制推進課、中警察署と連携し、対応を行った。
- コロナ対策マニュアルをはじめ、各種安全マニュアルに基づき、安全・安心な施設運営に努め、今期も大きな事故やケガなどはなかった。

<リスク対応>

- 防犯対策として、防犯カメラでの監視や警備員の巡回に加え、職員が日常的に館内を巡回した。また、不審者情報等をハートフルスクエア-G全体で共有し、連携して利用者の安全確保に努めた。
- 危機管理の上で、夜勤では不審者対応として必ず男性職員を配置した。また、日勤でも副所長以上の職員を必ず1人は配置し緊急事態に備えた。
- 警察署と連携を取り、不審者に対して職務質問や警戒体制を敷いていただくことで、事故を未然に防ぐことができた。
- JR岐阜駅に隣接する施設として、南海トラフ地震発生を想定し、岐阜市帰宅困難者対策マニュアルを検証した。また、情報伝達訓練として、県、岐阜市、一時滞在施設、交通機関それぞれの連絡体制の確認を行った。
- 「応急手当協力事業所」登録施設として、職員全員がAEDを的確に使用できるよう普通救急救命講習を受講し、施設内のみならず、駅周辺での急病人や負傷者の応急手当や救急隊到着までの応急措置を行っている。
- 防災士の資格を取得した職員2名を中心に、緊急時、災害時の対応についてマニュアルを基に共通理解を図った。消防設備の適切な管理や消防避難訓練等により引き続き消防特例認定を受けることができた。
- 個人情報保護・情報セキュリティ研修を受け、個人情報保護担当者を配置し、情報漏えいや不適切な情報発信が起きないよう個人情報管理の徹底を図った。
- 暴力団対策法に基づく不当要求防止責任者選任事務所の表示を受付に掲げ、反社会勢力に対しての姿勢を示した。

<その他>

- 快適な公共空間を提供するためアダプト・プログラムに参加し、ハートフルスクエア-G全体で施設周辺の美化に努めた。

<実施事業>

●生涯学習センター

指定管理仕様書・事業計画書及び「第3次岐阜市生涯学習基本計画」「岐阜市文化芸術推進基本計画」に基づき、必要に応じて所管課の指示を仰ぎながら、岐阜市における生涯学習の啓発・推進に努めた。
生涯学習センターの評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

◇生涯学習係

コロナ禍を経験し、新たに求められる生活様式や地域課題に係わる講座を企画・実施した。また、市の新型コロナウイルス対応方針が、感染状況に応じて改訂される中、その都度、受講前の手指消毒・検温・チェック表の提出・受講者間の十分な距離の確保など、感染症対策の徹底を継続し、受講者が安全・安心に参加できる環境を整えた。

・生涯学習へのきっかけと現代的課題・地域課題の解決に向けた学習機会の充実

- ハートフルレクチャー
「おいしく楽しく食べて、フレイルを予防しましょう」
市民病院と市健康増進課と協力し、要介護状態に陥らないように、食事のとり方や口腔ケアの方法などを提供した。また、展示「フレイルを予防して、人生100年時代を健やかに！」を実施した。
「歴史に学ぶ地震対策～安政の大震災～」
各地の甚大な被害を記録するかわら版から、被害の様相や復興の過程を知り、想像力を働かせて将来の地震に備える心構えを学ぶ場を提供した。

今期の取組み
に対する評価

「なぜ日本人は桜が好きなのか?～日本画から学ぶ日本人の美意識と精神～」

日本人が桜に対して思い描くイメージを考察する場を、桜の開花時期に合わせて提供した。

「脳科学から認知症を考える～記憶を失っても、その人らしさは失われない～」

認知症を理解し、当事者の気持ちに寄り添った接し方を学ぶ場を提供した。

・ 連携講座

「調停制度をご存知ですか?」

岐阜地方・家庭裁判所との連携で実施。調停制度の解説に留まらず、現役の裁判官・調停委員等が模擬調停を実演することで、家事調停・民事調停に対する理解を深める場を提供した。

「関ヶ原の戦い、岐阜城最期の姿～発掘調査からひもとく岐阜城の姿～」

岐阜市埋蔵文化財調査事務所との連携で実施。近年の発掘成果を踏まえ、市民に愛される岐阜城について学ぶ場を提供した。

・ 国際講座

「ふるさとを失った難民たちの日々～シリア・生きる根をみつめて～」

シリア難民の生活、平和の大切さ、異文化交流のコツなどを学ぶ場を提供した。

・ 地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の育成

・ 市民講師養成講座(コース講座と公開講演会を実施)

コース講座は全4回で実施。「講座の企画・運営のコツ」や「伝わる文章のつくり方」など、自身が学習した成果を他の市民に教える、伝えるためのノウハウ等を学んだ。また、養成した市民講師が公民館やコミュニティセンターなど、地域で活躍できるように働きかけた。

公開講演会では、「あなたの学んだ歴史はもう古い～目からウロコの日本史～」を開催。市民の学び直し(リカレント教育)の雰囲気醸成し、市民講師が活躍しやすい場を整えた。

・ 市民講師ステップアップ講座

市民講師養成講座の受講者に、実際に市民講師として活動している人の講座に触れてもらうため、市民自主講座の講師経験者などを講師に招き、市民と市民が共に学び会える場を提供した。

・ ボランティア講座

「誰も自殺に追い込まれることのない“生き心地のよい社会”をめざして～いま私たちができること～」

地域が抱える課題を知り、受講者と共に“いまできること”を考える機会を提供した。

・ 生涯学習拠点施設としての機能の充実と情報発信

・ ハートフルフェスタ2023

まなバンクに登録している団体から、ステージ発表17団体、展示16団体、体験ブース6団体に、日頃の活動成果を発表する場を提供した。

・ にぎわい創出事業

「まなバンク登録団体によるランチタイムコンサート」を4公演開催。日頃の活動成果を発表する場を提供した。

・ 生涯学習・社会教育関連施設職員のための研修講座

「広報誌のつくり方」
広報誌を使って事業や情報を正確に伝えるためのノウハウを学ぶ機会を提供した。

・ 生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援

・ 生涯学習・ボランティア相談コーナーでは、昨年度の下半期と比べ、相談件数は186%(352→656)に増加した。また、きめ細やかな対応に心掛け、コーディネート件数112%(51→57)の増加に繋がった。

◇文化振興係

・ 岐阜市民文化祭の開催

・ 岐阜市民芸術祭

5部門6種類の事業を開催した。特に3年ぶりの開催となる洋楽の部「岐阜市新進演奏家コンサート」においては、出演者決定オーディションに40組が参加し、演奏の場を求める新進演奏家の熱意が溢れるコンサートとなった。芸術祭全体で31公演に来場者3,153名、動画配信視聴者33名が訪れ、多様な舞台公演を市民に楽しんでいただくことができた。

・ 岐阜市文芸祭

作品公募要項の配布先の見直しや、市内小中学生が所持するタブレットへのTeamsを通じた募集告知を実施し、昨年度と比べて応募人数、応募点数共に増加した。また、一般の部においては、3年ぶりに作品講評会を開催し、今後の作品制作につながる場を提供することができた。

・ 岐阜市美術展覧会

前回と比較し出品人数、出品者数ともに減少となったが、3年ぶりの事業を滞りなく進めることができた。社会の変化に合わせ、優秀作品や360度カメラによる展示風景のWeb公開を今年度より実施。7部門の作品が一堂に会する展覧会を、市民はもとより地域の垣根を越えて楽しんでいただくことができた。

・ 自主企画事業の実施

・ 文化事業助成

10件735,370円の助成を実施した。また、既存の文化団体の活動再開や、新たに活動を始める団体の企画により、次年度上半期の助成申請は10件を受付し、7件に対し助成予定である。

●女性センター

指定管理仕様書・事業計画書及び「第3次岐阜市男女共同参画基本計画」に基づき事業を企画・実施。必要に応じて、所管課と協議を行いながら、岐阜市における男女共同参画社会の啓発・推進に努めた。
女性センターの評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

・ 学習機能

・ お出かけお迎え! 男女共同参画出張講座

厚見中学校の人権学習の一環として、女性の人権に関する取材を受けた。女子2名、男子3名から「なぜ女性差別が存在するのか」「妊娠したら仕事を辞める女性が多いのはなぜか」「差別をなくしていくために、中学生である自分ができることは何か」など、日常生活に関連したリアルな質問が多数挙がった。

取材を通して「性別に捉われるのではなく、個性や自分らしさを大切にしていきたい」「1人の力で社会を変えていくことは難しいが、大きな力が集まれば差別をなくせると考えている」など、どの生徒からも気づきや前向きな意見を聞くことができ、とても感銘を受けた。

岐阜市発行の啓発誌を活用しながら、今後も一人ひとりが積極的に男女共同参画に関する知識を深め、自分の意見を世の中に発信していけるよう背中を押すことができた。未来を担う若者に大きな期待を膨らませるとともに、職員も学びの多い貴重な時間となった。

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ わたしも輝く！女性のエンパワーメント講座(女性の学び・働く支援事業) 岐阜市とNPO法人、民間企業とともに共催し、マッチング交流会の開催に向けてフォローアップ講座を企画した。新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、自宅ですべて学べるようYouTubeでの講座動画配信を行った。講座資料をインターネットからダウンロードできるように工夫するなどし、受講者の利便性を図った。 さらに、キャリアコンサルタントによる個別相談を実施し、エントリーシートの作成の仕方や今後に向けたキャリアプランニングについてなど、具体的に相談できるフォローアップの場を設けた。 マッチング交流会には、企業9社、受講者11名が参加。企業と市民の積極的な交流をバックアップすることができた。 ・ 交流機能 ・ ハートフルネットぎふ例会 男女共同参画社会の実現に向けて、女性センターを利用しての市民団体を中心に、毎月第2木曜日に集い、研修内容をもとに意見交流を行っている。 今が旬の女性と子どもに関する話題として、「岐阜市における若年層妊娠の現状」、「DV被害者の実態(「DV被害」「共同親権」「面会交流)」」、「女性支援の基本の“き”ジェンダー視点を学ぼう」をテーマに学習会を行い、意見交流を行った。 ・ 情報機能 ・ 「ぎふし男女共同参画情報紙『織』」の発行 岐阜市立女子短期大学の学生を編集委員に加え、学生ならではの視点で企画編集を行った。特集テーマである「生理についての座談会」では、男子大学生を招き、編集委員自身の司会進行のもとで開催した。男子大学生への事前アンケートや岐阜市立女子短期大学生へのアンケートデータをもとに、様々な視点で多くのテーマについて活発に話し合いを進めることができた。 8か月に及ぶ編集委員会の振り返りで、「コロナ禍に短大へ入学し、対外的な活動をほとんどしてこなかったが、様々な人と関わることができ、とても充実した時間を過ごすことができた」「人と関わることが苦手だったが、協調性を少しずつ身につけることができた」など前向きな意見を聞くことができた。 ・ ワーク・ライフ・バランス及び女性に対する暴力をなくす運動関連図書の展示 ハートフルスクエアGの複合施設を活かし図書館分館と共催し、1階の図書館分館内で啓発を行った。「ワーク・ライフ・バランスとは」、「話すことで、力をもらえる場所がある。」と呼びかけるポスターを展示し、関連図書の展示を行った。 ・ 「国際女性デー(3月8日)」に合わせた展示 今期、新たな取り組みで岐阜市が庁舎のライトアップを行うことに合わせ、パネル展示を行った。また、図書館分館と共催し、1階の図書館分館内で関連図書の展示を行った。 ・ 相談機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度より、女性センターの窓口を、あんしんつながりステーションとともに1階に開設した。電話相談においては、昨年度下半期より62件(9.3%)増加した。ステーション相談員と連携しながら、電話相談から挙げられる困りごとをより専門的な支援先へ繋げることができた。 ・ 多様な相談に対して適切な対応ができるよう、各種研修へ積極的に参加。職員の専門性の向上と相談業務の拡充に努めた。(下半期の研修参加実績:18件 延べ40名)
<p>前回までの意見の取り組み状況</p>	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSを活用した情報発信として、Instagramの掲載を行っている。今年度からはセンターの主催事業だけでなく、展示利用者の情報も掲載することで、情報発信の拡充に繋げている。また、文化振興係では、美術展覧会においてフェイスブックの活用も行った。 ・ 感染症による制限が緩和されていく中で、参加者の安全・安心を考慮しながら状況に応じた対策を講じて各事業を計画。介護やフレイル、リカレント教育といった、世間や生涯学習で注目されるテーマも含め各講座を実施した。 ・ 3年ぶりの開催となった岐阜市美術展覧会において、優秀作品や360度カメラによる展示風景のWeb公開を今年度より実施。7部門の作品が一堂に会する展覧会を、市民はもとより地域の垣根を越えて楽しんでいただくことができた。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインでの会議開催のスキルを職員全員が身につけたことから、遠方から会議に参加する団体へ対処することができた。 ・ 昨年度から継続受託した「女性と社会のつながりサポート事業」において、複数のNPO法人等の知見を生かすとともに、行政機関や専門機関と連携し、女性の困りごとなどへの伴走型支援を行った。 ・ SNSを活用した情報発信では、ホームページの随時更新(9件)とInstagramの掲載(130件)を継続して行った。特に、Instagramでは、他関連機関の主催する女性の学び直しに関する事業の掲載をしたところ、定員以上の申し込みがあり、今後の連携に繋がるきっかけとなった。
<p>今後の取組</p>	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習拠点施設としての機能を生かしながら「個人の需要を充足する生涯学習」だけでなく「現代的課題に対応する生涯学習講座」を企画し事業の充実を図る。 ・ 生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援において、新型コロナウイルスの影響で活動が停滞している団体や個人の声に耳を傾け、活動の再開や継続の助けとなる情報の提供に努める。 ・ 生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援において、継続して受託している市民活動交流センターでの相談業務との情報共有をはじめ、交流センターと多様な面で連携を深めることで、中間支援組織としての機能の拡充に努める。また、地域活動情報システム「まなバンク」を活用して、地域人材の活性化に努める。 ・ ボランティアコーディネーション力の資格を積極的に取得し、相談業務および活動支援の充実を図る。 ・ 地域づくり、まちづくりの推進役となる人材を育成するため、「市民講師養成講座」を実施し、市民がこれまで培ってきた知識や技術、能力や経験をいかして活動する講師の養成と活躍機会の充実を図る。 ・ 岐阜市美術展覧会は3年ぶりの開催に伴う事業の周知不足から、作品・来場者数ともに前回を下回る結果となった。市民への事業の周知と作品制作者の意欲向上のため、継続的な事業実施に取り組む。 ・ 令和6年度に岐阜で国民文化祭が開催されることを踏まえ、前年度から所管課・文化芸術団体との情報交換や連携を取り、各種事業を実施する。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画拠点施設として、令和4年度に改定された「第3次岐阜市男女共同参画基本計画」に則り、男女共同参画社会の実現を目指した事業展開を図る。 ・ 「自宅」と「職場」に次ぐ「サード・プレイス(第3の居場所)」として、会話を楽しみ、心と身体がリラックスできる時間と空間(居場所)を提供する。また、女性センター窓口への来訪を促し、顔の見えるセンターを構築する。 ・ 女性センター専門相談や、あんしんつながりサポート事業を通して、現代的な男女共同参画における課題がみえてきた。女性の困りごとへの一助となる支援ができるよう講座内容の充実を図る。

●所管課の意見

生涯学習センター

- ・現代的課題・地域課題の解決へ向けた講座や、地域づくり、まちづくりのための人材育成講座のほとんどが100%を超える応募率であり、大変魅力のある企画内容であると評価できる。
- ・電力デマンドの設置や、効率的な空調機器の使用に努め、光熱水費の節約に努めている。
- ・施設の日常点検及び定期点検をしっかりと行っており、利用者の安全性やサービス向上のために努めている。
- ・「ぎふ信長まつり」混雑回避のための利用者への事前周知や当日の館内巡回、カーエレベーター改修工事の際の駐車場利用制限、警察と連携した不審者への対応など、リスクへの対応がとれている。

女性センター

- ・「学び・働くスキルアップセミナー」では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、自宅でいつでも何度でも学べるようYouTubeでの動画配信を行い、安心して受講できるよう配慮されていた。また、講座資料をインターネットからダウンロードできるように工夫する等、受講者の利便性に努めることができた。また、NPO法人、民間企業と密に調整を図りながら、具体的に相談できるフォローアップの場の提供や、今後の就労に向けた支援等への取り組みは評価できる。
- ・「コロナ禍における女性と社会のつながりサポート事業」において、「女性センター電話相談」事業と並行しNPO法人と連携しながら、電話相談から挙げられた困りごとをより専門的な支援先や関係機関に繋ぐことにより、適切に事業が実施できるよう運営していることも評価できる。また、様々な内容の相談に対して、適切な対応ができるよう積極的に研修に参加し、職員の専門性の向上と相談業務の拡充を図ることができた。電話相談件数についても昨年度より増加しており、より一層女性の困りごとに対処できるよう、相談者に寄り添った事業展開を今後も期待する。

文化振興係

- 文化振興業務は、コロナ対策を遵守しながら、市民及び文化芸術団体との協働により事業計画に基づき、岐阜市の施策に沿った事業が安全・円滑に実施されていた。
- 「第58回岐阜市文芸祭」においては、新しく市内小中学生が所有するタブレットを通じて募集告知を実施したことにより、応募人数、募集点数ともに増加したことは評価できる。
- また、「第74回岐阜市美術展覧会」においては、3年ぶりに開催され、展覧会のPR、作品搬入方法の見直しをし、円滑に展覧会を実施されるよう努めたとともに、360度カメラによる展示風景のWeb公開を行い、来場を控える方や遠隔地に在住する方でも鑑賞できるよう事業改善に努めたことは評価できる。
- 今後も効果的な情報発信を実施しながら、作品募集や成果物に関するDX化の検討を進めるなど、長い歴史のある市民文化祭がより充実した内容になることを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・全体的には、事業内容が非常に工夫されており、努力していることが見受けられて良い。
- ・タイムリーな内容の講座や世相を反映した価値の高い講座が行われており、評価できる。
- ・市内全体の生涯学習施設の情報をまとめて発信するような情報提供の仕方について、検討しても良いのではないか。
- ・魅力のある講座が数多く開催されていることから、後日でも視聴できるようにしたり、アーカイブ化などについて検討しても良いのではないか。